

本案ハ中央委員ニ任シ當局ニ交渉シ現在ニ支給サレタル加給率  
ヲ減スルカ如キナキ様寫ト交渉方希望致シマスト報告シ……可決  
ノ案ハ郵議案報告委員長 新谷清一

本案ハ吾等ニ採ラ最モ重大ト問題ヲアリマス之カ實現ニ付テハ中央  
委員ニ任シ若シ之カ貫徹不可能ノ場合ハ各組合ニ於テ積極運動ニ  
着手スルトニ決意セリト報告シ尙字句ニ付キ左ノ如ク修正ヲ加ク  
ト求メ中央委員一任ニ可決

第五回海軍勞働組合聯盟大會決議事項

- 一、海軍共済組合法人化ノ件
- 一、有給休日制定ノ件（特海軍紀念日々支給ノ件ヲ要求スルコト）
- 一、平均賃銀制度確立及昇給規定復活ノ件
- 一、既往要求事項

ハ海軍工務規則第廿九條ヲ改正シ中途退場者ニ付シ服業時間ヲ

限制改賃銀ヲ支給サレタキ件

ハ保險部ノ診察ヲ工廠内ニ於テ行フコト

ハ工務規則第廿八條第一項第八号中傷痲疾痲痺ニ休業者ハ

百八十三日迄解僱セサルコト

ハ共済組合規則中年金制度ノ改正

ハ八時間勞働制定現（勞働立法促進委員會一任）

ハ有休交渉權ノ確立（中央委員一任）

ハ退職手續制定（國庫負擔ノ意味ニ於テ中央委員會一任）

ハ海軍工務規則第廿六條、四「父母及配偶者」次「茲ニ同籍ノ

子」ヲ追加セラレタシ

ハ既往ノ國際勞働總會ニ於テ採擇セル條約並ニ勸告案實施促